

広報 おばま

No.814

10

Oct. 2021

悠久の歴史と風土が活きるまち
～新たな時代の御食国若狭おばま～



特集

JR 小浜線に乗ろう

【表紙】 電車を見送るチューリップ保育園の皆さん（伏原）



小浜線利用促進協議会 事務局
新幹線・交通まちづくり課
たかとり てつや
高橋 徹也 主査

「普段のくらし」に少し小浜線

小浜線をはじめ、全国のローカル線は、沿線人口減少などで、どこも利用者が伸び悩む厳しい状況です。

来年、小浜線は全線開通100周年を迎えます。100年という長い間にわたって、地域に愛され運行している小浜線を、これからもずっと走らせるには、地域の皆さんの協力が必要です。

「いつもは車だけど、今週末のお出かけは」、「出張のときぐらいは」など、皆さんの「普段のくらし」の中に、少し小浜線を取り入れていただき、この機会に小浜線について、考えていただけたらと思います。



あなたのくらしに
プラス お ば ま せ ん
+ OBAMASEN

	助成制度	対象者	内容	期限
市	回数乗車券購入助成 (50%キャンペーン)	市内に住んでいる人	10月～翌年2月に購入する回数乗車券の購入額のうち50%を助成	令和4年 2月28日 ^①
	みんなでお出かけ助成	市内に住んでいる、もしくは市内に通勤・通学している人	2人以上の小浜線利用で運賃の80%を助成（上限5,000円）	
	二次交通クーポン	小浜線を利用して市を訪れ、市内に宿泊する旅行者	市内のタクシー、レンタカー、市インフォメーションセンター（駅前町）で利用できる3,000円分のクーポンをプレゼント	
小浜線利用促進協議会	新規定期利用助成	嶺南地域に住んでいる、もしくは嶺南地域に通勤・通学する人	定期券購入代金のうち、1カ月相当額を助成 ※過去3カ月以内に、同区間の定期券を持ったことがない人に限る	令和4年 1月31日 ^①
	小学生団体利用助成 補助金	嶺南地域にある小学校または自治会・子ども会などの団体	小学生が乗車する場合、乗車する全員の運賃を補助（補助率：小学校は50%、子ども会などは80%）	令和4年 2月28日 ^①

※各助成制度は、予算額に達した時点で終了する場合があります
※市では、他にも小浜線利用者向けの助成を行っています。詳しくは問い合わせてください

小浜線では、列車内の換気や消毒などの新型コロナウイルス感染拡大防止対策に努めています

■問い合わせ 新幹線・交通まちづくり課 ☎ 64・6067

小浜線利用促進協議会 HP では、助成内容のほか、各種イベント情報を掲載しています





世帯当たりの自家用乗用車普及台数が、1.727台と日本一の福井県。車が広く普及し、どこに行くにも車が便利な今、公共交通機関を利用する機会が、とても少なくなっているのではないのでしょうか。

中高生の通学や高齢者の通院など車が運転できない人には、電車は重要な移動手段であり、なくてはならない存在です。

地域の公共交通機関である小浜線を守るため、車の代わりに電車に乗ってみませんか。

JR小浜線に乗ろう

定期利用者が多い小浜線

利用者の多くは、沿線の住民で、特に中学生や高校生の通学をはじめとする定期利用が全体の8割を占めており、学生にとってはなくてはならない存在となっています。

また、令和5年度末の北陸新幹線敦賀開業を控え、嶺南地域を東西に結ぶ小浜線は、地域公共交通の基軸として、その重要性が高まっています。

小浜線を利用する人が10年間で20%以上減少

しかし、沿線人口の減少などで、利用者は10年間で20%以上減少しています（下図）。

さらに、昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、小浜線の利用者は大きく減少しました。今年度に入っても依然として利用者数は落ち込んでいます。

こうした状況を受けて、JR西日本は今秋からのダイヤ改正で、

もし今後、利用者が回復しなければ、「減便→利便性低下→利用者減少」という悪循環が加速することも考えられます。

小浜線をはじめとする多くの路線で減便を行うと発表しました。具体的に、小浜線の1日の運行本数を、敦賀・小浜間で、平日30本・休日28本から毎日24本に、小浜・東舞鶴間で、毎日26本から22本に見直されます。利用者が少ない早朝や夜間、昼間の時間帯の電車が減る見込みです。

小浜線 1日平均乗車人数

年度	定期券利用	定期券以外	合計
平成21	4,679人		4,679人
平成26	3,993人		3,993人
令和元	3,594人		3,594人

※出典：福井県統計年鑑

乗車人数が10年間で20%以上減少

10 月は「食品ロス削減月間」です

「食品ロス」とは、まだ食べられるにもかかわらず廃棄される食品のことです。

発展途上国で飢餓が深刻な問題になっている一方で、先進国では、行き過ぎた衛生管理や、適量を超えた食品の購入・注文などによって、大量の

食品が廃棄されています。

同時に、廃棄によって発生するゴミの量も増加するため、環境にもさまざまな悪影響を及ぼします。

私たち一人ひとりが意識し行動することで、食品ロスを減らしましょう。

一人ひとりができることから始めよう



買い物編

- ・買い物に出かける前に、冷蔵庫の中身を確認しよう
- ・必要な時に必要な分だけを購入しよう



保存編

- ・日頃から冷蔵庫の中を整理しよう
- ・残っている食材や期限が近い食品から使おう



調理編

- ・自分や家族が食べきれる量を作ろう
- ・残った料理は別の料理にリメイクしよう

余分なものは「買わない」「置かない」「作らない」が鉄則です。
食品ロスを減らすため、できることから取り組みましょう。

県 HP「食材使い切りレシ▶
ピ」も参考にしてください



野焼きは法律で禁止されています

野焼きは、火災や大気汚染・悪臭の原因となり、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されています。「洗濯物が干せない」、「臭いがきつい」、「火事が心配」などの苦情が寄せられています。

違法な野焼きはやめましょう。

違法な野焼きの例

- 家庭ごみの焼却
- 庭や空き地での剪定枝、刈り草の焼却
- ドラム缶など、基準を満たさない炉での焼却

※違反した場合、5 年以下の懲役もしくは 1,000 万円以下の罰金、またはその両方が科せられ、未遂でも罰せられることがあります

作物の収穫などは？

農・林・漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却は例外とされています。ただし、周辺地域の生活環境に与える影響が軽微な場合に限ります。

セイタカアワダチソウの駆除に協力を

セイタカアワダチソウは、アメリカ原産で、環境省が定める「生態系被害防止外来種リスト」に掲載されている外来生物です。

繁殖力が強く、市内でも多く確認されており、在来生物に悪影響を与え、本来の生態系が損なわれる心配があります。

セイタカアワダチソウの駆除に協力をお願いします。

特徴

- 秋（10 月～ 11 月）に黄色い花を咲かせる
- 河原や空き地などに群生する
- 高さ 0.5 ㍎～ 3 ㍎
- 種子と地下茎から増殖する

駆除する際のポイント

- 根から抜き取る（種子が飛散しないように注意）
- 年 2 回以上の駆除で、開花や種子の飛散を抑える
- ＊開花後でも、種子ができる前に駆除すれば繁殖を防げます

接種は任意

ワクチン接種は、本人の希望と同意に基づくものであり、強制ではありません。

病気やアレルギーなどの理由により、接種が難しい人もいます。周りの人に接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをすることのないようお願いいたします。

日常を取り戻し、維持するために
ワクチン接種は、新型コロナウイルスの感染や重症化などを防ぐ上で効果を発揮することが、臨床試験などにより分かっています。
自分や家族、友人、同僚の命を守り、以前の日常を取り戻すには、1 人でも多くの人がワクチンを接種することで、日常生活の中で互いに「うつらない・うつさない」環境をつくることが重要です。
まだワクチン接種を受けていない皆さんは、ぜひ、接種をあらためて検討してください。

長期的なリスクは少ない

接種後、注射部位や関節などの痛み、発熱、倦怠感などの副反応が生じることがありますが、多くは数日程度で治まります。

ごくまれに、アナフィラキシー（急性アレルギー反応）を起こす可能性もありますが、感染による重症化や後遺症のリスクと比較して判断することが必要です。

長期的なリスクを心配する声もありますが、これまでの知見などから、長期的に起こる副反応の可能性は極めて低いとされています。

妊娠中の人も接種を推奨

妊娠中の接種について、国内で承認されているワクチンが、妊娠、胎児、母乳、生殖器に悪影響を及ぼすという報告はありません。

一方で、妊娠後期に感染すると早産率が高まり、本人も一部重症化することが報告されているほか、高齢妊娠や基礎疾患などが重症化の要因になり得るとの報告もあります。
妊娠中の人や同居の家族も、積極的な接種を検討してください。

ワクチン未接種の人へ 接種の検討をお願いします



今後のワクチン接種について



市では、今後も順次、予約を受け付けます。

対象者

接種券が交付されている満 12 歳以上の人

予約対象期間

10 月接種分の予約については、9 月下旬ごろに市 HP、防災行政無線などでお知らせします。

接種会場

市の指定医療機関（接種券に同封のチラシを参照）

ご注意ください！

無料接種は 来年 2 月まで

国のワクチン接種予定期間は、令和 4 年 2 月までです（9 月 1 日現在）。

現在は公費負担により無料で接種できますが、来年 2 月以降の接種や費用負担については未定ですので、注意してください。

WEB 予約はこちら



◀スマートフォンは
QR コードから

▼パソコンは市 HP のバナーから



接種券を無くした時は

再発行が可能です。市の接種コールセンター ☎ 64・5654 まで連絡してください。

②電話予約

市の接種コールセンター ☎

64・5654 まで電話

※混雑を避けるため、WEB 予約をおすすめします

予約方法

①WEB 予約

WEB 予約サイト(https://jump.mrso.jp/182044/) から予約（スマートフォンは QR コードから、パソコンは市公式 HP のバナーからアクセス）



先祖の精霊を船で送る

寺の檀家が全長約2㍎の船を海に進水させて先祖の精霊を送る「精霊船送り」が行われる(田烏・8月25日)

和気あいあいと楽しむ 学校祭

全日制24クラス定時制1チームが趣向を凝らした作品を制作し生徒や教職員に発表(若狭高校・9月4日)



防火への思いを詰め込んで

「防火ポスター審査会」で若狭消防組合管内の小中学生が描いた652点が並ぶ(大手町・9月13日)



磨いた心技体で限界に挑む

全国高等学校総合体育大会(IH)ウェイトリフティング競技に市内の高校生3人が出場(市民体育館・8月13日)



企画展示「弁当の世界」が開催中

弁当の歴史や食文化、さまざまな国や時代の弁当箱などを紹介。来年8月2日まで(食文化館・9月13日)



五色旗で飾り付け

伝統行事「地蔵盆」に合わせて市内各地で地藏に化粧を施すなど飾り付け(甲ヶ崎・8月23日)



剣を通じた交流 これからも

小浜市剣道連盟と奈良市剣道連盟が姉妹都市50周年を記念した親善交流をオンライン開催(白鬚・8月29日)



自分たちで植えたコメを収穫

口名田小学校の5年生15人が稲刈り体験で5月に植えたハナエチゼンを収穫(谷田部・8月24日)



海岸清掃で海をきれいに

「若狭おばま環境美化デー」で区民や市職員の有志など約60人が田烏海水浴場と谷及海岸を清掃(田烏・9月4日)

3人制バスケ コートを一般開放

県プロバスケットボールクラブが東京五輪で使用された競技コートを9月10日まで設置(香取・8月25日)



2年ぶりの「風物詩」に向け始動

小浜第九合唱団が12月開催予定の演奏会に向けた発会式と初練習を実施(文化会館・8月24日)





くらしの情報



小浜市役所

〒917-8585 小浜市大手町 6-3

☎ 0770-53-1111 (代)

FAX 0770-53-0742 (代)

HP <https://www1.city.obama.fukui.jp/>

お知らせ



おばまちケットR3販売開始

商工観光課 ☎ 53・9705

▼対象

令和3年8月1日時点で、市に住民登録があるすべての人

▼販売期間

10月20日(水)～12月20日(月)

※無くなり次第終了

▼内容

1セットあたり6500円

分の地域商品券(10000円券×

6枚、5000円券×1枚)

▼購入

市が各世帯宛てに発送する

「購入申込書(はがき)」を、市内

郵便局に持参し購入。1セットあ

たり5000円

※1人あたり2セットまで。500

円券は小規模店舗でのみ使用可能

▼その他

混雑回避のため、できる

だけ最寄りの郵便局で購入してく

ださい。参加店舗については、市

公式HPまたは郵便局に設置のチ

ラシを参照してください

行政相談週間(10月18日(月)～24日(日))

広報・デジタル推進課 ☎ 64・6009

毎日の暮らしの中で、行政に対する意見や要望はありませんか。

行政相談では、行政相談委員が公

正・中立な立場で相談に応じ、関係

機関への通知などを行うことで問題

解決を支援しますので、気軽に相談

してください。

※相談日は15Pに掲載

乾燥肥料の無料配布

衛生管理所 ☎ 52・1522

し尿を処理した後にできる「乾燥肥料」を無料で配布します。

▼とき

10月1日(金)～29日(金)の期間

中の平日、9時～16時

▼ところ

衛生管理所(荒木)

※乾燥肥料の臭いに対する苦情が寄

せられています。開封後は早めに

散布し、必ず覆土してください。

野外で保管する際は必ずシートな

どで覆い、周辺住民への配慮をお

願います

古着の回収

環境衛生課 ☎ 64・6016

市では、ごみの減量化や、リサイクルの推進を図るため、無料で古着の回収を実施します。

マイナンバーカード取得促進 キャンペーン実施中

市民福祉課 ☎ 64・6017

市では、マイナンバーカード普及促進のため、交付申請をした人に「おばまちケット」を配布するキャンペーンを行っています。

※先着3000人限定

▼対象

8月27日(金)～11月30日(火)の

期間中に、マイナンバーカードの

交付申請を行い、令和4年1月30

日(日)までにカードを受け取った人

▼特典

おばまちケット2000円分

▼配布方法

市民福祉課窓口で、カ

ードの受け渡しと同時に配布

※公民館などで実施している「出

張申請サポート」で申し込んだ

人には、カードとチケットを本

人限定受取郵便で送付

【出張申請サポート(予約制)】

市職員が顔写真撮影などの交付申

請を支援します。

▼とき・ところ

10月6日(水)加斗公民館(上加斗)

10月13日(水)旧国富小学校(次吉)

10月27日(水)松永公民館(上野)

いずれも9時30分～12時

▼定員

各回30人

▼予約・問い合わせ

市民福祉課ま

で電話

▼とき

10月2日(土)9時～12時

▼ところ

クリーンセンター(谷田部)

▼対象

【古着】洗濯した衣類全般

(下着、靴下、毛布、ふとん、タ

オルなどは対象外)

※雨天決行のため、古着は雨にぬれ

ないように持ち込んでください

※当日は、対象以外の家庭ごみや粗

大ごみは受け付けできません

※次回は、12月と3月に実施予定

計量器(はかり)の定期検査

商工観光課 ☎ 53・9705

取引や証明などに使用するはかりは、定期的に検査を受けなければ使用できません。

次の日程で検査を行いますので、対象となる事業所の人は必ず検査を受けてください。

▼とき

10月5日(火)、6日(水)いずれ

も10時～15時(12時～13時を除く)

▼ところ

働く婦人の家(大手町)

▼持ち物

対象の計量器、検査申請

書、認印、手数料(県証紙)

▼対象

商店などで売買に使用する

はかり、病院・学校・保育園など

で使用する体重測定用はかり、薬

局などの調剤用はかり、農業・漁

業などの生産者が売買・出荷に使

若狭小浜の御城印販売

小浜市の歴史と文化を守る市民の会

市内にある城跡を広く知ってもらうため、小浜城跡および史跡後瀬山城跡の「御城印」(縦15センチ×横10センチ)を作成・販売します。

※御城印とは、和紙に、城名やゆかりのある城主の家紋・花押などの印を押したものです。近年、全国各地の城で発行されています

▼販売期間

10月6日(水)から

※各500枚限定、無くなり次第

終了

▼販売場所

①「小浜城跡」御城印

〃山川登美子記念館(千種一丁目)

②「史跡後瀬山城跡」御城印〃若

狭おばま観光案内所(駅前町)

▼価格

1枚あたり300円

▼問い合わせ

小浜市の歴史と文化

を守る市民の会事務局(文化交流

課内) ☎ 64・6034



①「小浜城跡」御城印 城主・酒井

家の家紋「丸剣鳩酸草」を押印

②「後瀬山城跡」御城印 甲斐武田氏と同じ

若狭武田氏の家紋「四つ割菱」を押印

(新市町村振興宝くじ)

ハロウィンジャンボ宝くじ&ハロウィンジャンボミニ発売

(公財) 福井県市町振興協会

新市町村振興宝くじハロウィンジャンボ(1等・前後賞合わせて5億円)、ハロウィンジャンボミニ(1等・前後賞合わせて5000万円)の収益金は、市や町の明るく住みよいまちづくりに使われます。

▼発売期間

9月22日(水)～10月22日(金)

▼問い合わせ

(公財) 福井県市町振興協会 ☎ 0776・57・1633



最低賃金が改正

商工観光課

福井県の最低賃金が10月1日(金)をもって830円から858円に改正されます。県内で働くすべての労働者と使用者に適用されますので、必ずチェックしてください。

▼問い合わせ

福井労働局 ☎ 0776・22・2691

「インボイス制度」の説明会を開催します

消費税の仕入税額控除の方式として、「適格請求書等保存方式(インボイス制度)」が、令和5年10月1日から始まります。

小浜税務署では、令和3年10月からの「適格請求書発行事業者」登録申請開始に向けた説明会を実施します。

▶ところ 小浜地方合同庁舎3階(後瀬町)

▶定員 各回20人、要事前予約 ▶参加費 無料

▶予約・問い合わせ 小浜税務署法人課税部門 ☎ 52・1008

開催日	実施時間	予約締め切り
10月15日(金)	①9時15分～10時15分 ②11時～12時	10月13日(水) 17時
10月21日(木)	③13時15分～14時15分 ④15時～16時	10月19日(火) 17時
11月1日(月)	⑤10時～11時 ⑥14時～15時	10月28日(金) 17時

おはなし会と作ってあそぼ!

とき 10月9日(土)11時～

テーマ ひとあしおさきに、ハロウィン!

内容 (1) おはなし

「ハロウィンのかくれんぼ」

「ぬすまれた パンプキンパイ」

(2) こうさく

かぼちゃのおめんをつくろう

おばま児童文学会「風夢」のおはなし会

とき 10月23日(土)11時～



■問い合わせ・申し込み
市立図書館(白鬚) ☎ 52・1042

秋の読書週間 特別企画 市立図書館創設111年記念

「読書でゲット! 図書館ビンゴ」

いろいろな本を借りて、ビンゴを完成させよう。完成させた人にはオリジナルクリアファイルをプレゼント!

開催期間

10月30日(土)～11月29日(月)



妊娠期～子育て世帯の皆さんを応援する

「ふく育パスポート」利用登録受付中！

■問い合わせ ふく育事務局（福井新聞社営業企画局） ☎ 0776・57・5152

県では、10月1日から、子育て世帯などを応援する「ふく育応援団」を創設します。

応援団に参加した店舗は、妊娠期の人から18歳未満の子どもがいる子育て世帯の皆さんに、割引や特典などの優待サービスを提供します。

※利用には「ふく育パスポート」の登録が必要

「ふく育パスポート」登録はこちら

「ふく育ポータルサイト」専用登録フォーム

(<https://www.fuku-iku.jp>)

または

右のQRコードから登録



ふく育応援団（参加店）

随時募集中



対象店舗は
ポップ
このPOPが目印

POPは、デザインなど
変更になる場合があります

「ふく育ポータルサイト」を見てね

ポータルサイトには、「ふく育パスポート」が
使える店舗情報やサービスを掲載

< 優待サービス例 >

- ・お買い上げ総額より〇%引き！
- ・ソフトドリンクサービス！
- ・新規入会金を無料に！

※「ふく育」応援事業の実施に伴い、「すまいるFカード事業」は9月30日㊤で終了します。すまいるFカードを利用中の人が、「ふく育パスポート」を利用する場合は、あらためて本サービスの登録申請が必要です。詳しくは問い合わせてください

10月1日には

限定クーポンも発行！



県内17市町対抗戦

オクトーバー・ラン アンド ウォーク 福井県大会 参加者募集！

県では、「オクトーバー・ラン アンド ウォーク」（詳細は右記）に合わせて、独自に県内の順位を集計し、「福井で1番走る・歩く」市町と個人を表彰する県大会を実施します。

参加者には、それぞれの走行距離や歩数に応じて、抽選で県内特産品がプレゼントされます。

市民の皆さんも、ぜひ参加してください。一緒に県内上位を目指しましょう！

▶開催期間 10月1日㊤～31日㊤

▶申し込み 10月31日㊤までに、下記の専用スマートフォンアプリをダウンロードして参加（途中参加も可能）

①ランニングの部 TATTA

②ウォーキングの部 SPORTS TOWN WALKER

▶問い合わせ 福井県交流文化部文化・スポーツ局スポーツ課

（福井県大） ☎ 0776・20・0747

※イベント全体についてはイベント公式 HP へ

「オクトーバー・ラン アンド ウォーク」とは

スマートフォンアプリを利用して、10月の1カ月間、参加者の「ランニングの走行距離」「ウォーキングの歩数」を集計し、個人・自治体を順位付けする、全国総参加型のバーチャルスポーツイベントです。

イベント公式 HP ▶



参加はこちら

①ランニングの部
TATTA



▲Android



▲iPhone

②ウォーキングの部
SPORTS TOWN WALKER



▲Android



▲iPhone

募集



市営住宅の入居申し込み

都市整備課 ☎ 64・6026

市営住宅への入居希望者を募集します。

▶申込期間 10月4日㊤～29日㊤
（土・日・祝日を除く）

※期間厳守

▶抽選日 11月29日㊤10時

▶申込方法 都市整備課に設置の申込書を同課へ提出

※対象住宅など、詳細は問い合わせてください

第13回ちりとしてちん杯 全国女性落語大会 出場者

文化会館

▶参加資格 日本語が話せる女性（年齢、国籍、経歴は不問）

▶参加費 無料

▶演目 古典・創作は問わない。ただし、公共の場で上演できない内容は含まないこと

▶大会概要

【予選会】 11月27日㊤12時30分

文化会館（大手町）

【決勝大会】 11月28日㊤13時

まちの駅旭座（白鬚）

▶申し込み 10月31日㊤までに、大

会 H P (<https://www.obamaraku.go.jp>) の応募フォームから申し込み

▶問い合わせ 同大会実行委員会事務局（文化会館内） ☎ 53・9700

健康・福祉



高齢者のインフルエンザ予防接種

健康管理センター ☎ 52・2222

▶とき 10月18日㊤～12月31日㊤

▶対象

①65歳以上（昭和31年12月31日以前生まれ）の人
※10月中旬に予防接種のお知らせを郵送します

②60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスなど、重い病気のある人（身体障害者手帳の内部障害1級程度）

※本人の申し込みが必要です

▶負担金 2200円（生活保護受給者は無料）

※市外の医療機関で接種の場合、別途費用がかかる場合があります

※接種には、必ず医療機関への事前予約が必要です

※指定医療機関など詳細は、予防票に同封するお知らせに記載します

子どもの急病時の対処法講習会

健康管理センター ☎ 52・2222

▶とき 10月29日㊤10時～11時

▶ところ 働く婦人の家（大手町）

▶対象 乳幼児の子どもをもつ保護者、祖父母など（先着20人程度）

▶講師 小浜病院小児科医師

▶参加費 無料、要事前申込

▶申し込み・問い合わせ 健康管理センターへ電話



いきいき健診（生活習慣病検診）

健康管理センター ☎ 52・2222

▶とき・ところ

10月13日㊤文化会館（大手町）

11月1日㊤温水プール（北塩屋）

▶内容 特定（基本）健診、がん検診（肺・胃・大腸・乳・子宮頸）、骨検診

▶対象

【特定（基本）健診】 40歳～74歳の国民健康保険加入者、39歳以下の市民、社会保険被扶養者

【がん検診】 20歳～74歳の各種がん検診対象年齢の人

▶申込期限 検診日の10日前（定員有）

おはなしはマスクを徹底しましょう！

県では、新型コロナウイルス感染症の感染防止と経済再生の両立を図るため、飲食時のマスク会食を含めた「おはなしはマスク」（会話時のマスク着用）を呼び掛けています。

県内で確認された感染者の80%以上が、マスクなしでの会話や飲食を通じて感染したと推定されます。感染拡大を防ぐため、あらためて、「おはなしはマスク」の徹底をお願いします。



体調不良の場合は迷わず、かかりつけ医または県の受診・相談センター ☎ 0776・20・0795 へお電話を！



～第 62 回小浜市総合文化祭～

■問い合わせ 文化会館 ☎ 53・9700

会場 文化会館（大手町）

芸能大会

と き 11月3日(水・祝)
13時30分～16時30分

出 演 ほうじゅ
豊寿会
えいせん
英扇会

小浜あやめ会

しんぶ ぎんぶどう
真舞流吟舞道

小浜市謡曲連合会

かんぜりゅう
観世流謡曲仕舞武田謳楽会

ミュージックフレンズ

pf ミュージック

アンサンブル若狭

男性合唱団フログス

若狭尺八都山会

小浜市俳句大会

と き 10月24日(日)
13時～15時ごろ

主 管 小浜市俳句作家協会

小浜市菊花展

と き 10月31日(日)～11月4日(木)
9時～17時

主 管 小浜市菊友会

郷土に遺る刀剣展

と き 11月3日(水・祝)
9時～16時

主 管 日本美術刀剣保存協会若狭支部

文協コラボ展

と き 11月3日(水・祝)
9時～17時

内 容 教養部・文芸部・美術工芸部による作品展示

主 管 小浜市文化協会
(教養部・文芸部・美術工芸部)

小浜市短歌大会

と き 11月13日(土)
13時30分～16時30分

主 管 小浜市歌人協会

会場 若狭図書学習センター（南川町）

秋の美術展

と き 10月8日(金)～10日(日)
9時～17時
(10日は16時まで)

主 管 アート久須夜
アート水取
絵画サークルわかさ
日本水彩画会福井支部
若狭美術協会
写団わかさ

いけばな展

と き 11月6日(土)～7日(日)
10時～17時
(7日は16時まで)

主 管 小浜市華道連合会
若狭書道連盟

備 考 2団体によるコラボ
展示を行います

茶会

と き 11月7日(日)
10時～15時

料 金 500円(前売りのみ)
10月26日(火)～11月4日(火)
文化会館で茶券を販売

主 管 小浜市茶道連合会

秋季書道展

と き 11月12日(金)～14日(日)
9時～17時
(14日は16時まで)

主 管 若狭書道連盟

会場 その他会場

かるた大会

と き 11月21日(日)
9時～17時

ところ 天理教北陸大教会
信者会館
(千種二丁目)

主 管 小浜市かるた協会「沖の石」

謡曲仕舞大会

と き 11月23日(火・祝)
13時30分～17時

ところ 旭座(白鬚)

主 管 小浜市謡曲連合会

Event

市内の催し物情報を発信

イベントスケジュール

2021

10

2日(土) 第1回小浜市成人大学講座

「基礎から学ぶ感染症対策」をテーマに、感染症とは何か、手指衛生に関する標準予防策、COVID-19(新型コロナウイルス)についてなどを学びます。

講師：吉江由加里さん
(福井医療大学 保険医療学部 看護学科 准教授)

時 10時00分～11時30分

所 若狭ふれあいセンター(日吉) 金 無料

申 1日(金)までに要事前申込、先着20人程度

問 生涯学習スポーツ課 ☎ 64・6033

3日(日) まちの駅マルシェ

ちりとてちん弁当や野菜、ウッドキャンドルなどの販売のほか、海に漂着したペットボトルから作られたサングラスやべっちゃん作品を展示。

時 10時～ 所 まちの駅(白鬚) 問 まちの駅 ☎ 52・2000

10月16日(土) 鳥浜貝塚発見60周年記念特別展 ～11月28日(日) 「森と出会った縄文人 人と植物の歴史の始まり」

地下深くに眠っていた鳥浜貝塚(若狭町)が、地元の郷土史家によって発見されてから、今年で60年。縄文時代の人々がどのように植物を利用したか、その利用の変遷などを、初公開となる近年の研究成果とともに紹介します。

時 9時～17時(入館は16時30分まで)
※休館日 10月25日(月)、11月8日(月)・22日(月)

所 若狭歴史博物館(遠敷二丁目)

金 一般500円、高校生300円、小・中学生100円

問 若狭歴史博物館 ☎ 56・0525

凡例

時 = 時間 所 = 会場 対 = 対象 内 = 内容 金 = 料金
申 = 申込締切、定員など 問 = 問い合わせ先、申込先

17日(日) 映画上映&ギター演奏会

福井県出身の映画監督、戸田博さんの「京都、夏」を上映。戸田監督による上演あいさつやギタリストによる演奏会も実施。

時 13時30分～ 所 まちの駅(白鬚)

金 前売り1,500円、当日1,800円

※チケットはまちの駅で取り扱い

問 戸田博監督作品上映実行委員会 ☎ 080・4493・3546

23日(土)・24日(日) 食文化館 季節の調理体験

今回は「弁当作りのコツ」をテーマに、黒豆ごはん、水無月豆腐、しいたけの含め煮、野菜のオリーブオイル蒸し、ずんだ餅を作ります。

時 いずれも10時～13時 所 食文化館(川崎三丁目)

金 1,000円 申 3日前までに要事前申込。先着16人

問 食文化館 ☎ 53・1000

30日(土) 第2回杉田玄白講座

「小浜藩医杉田玄白～事績と人としての魅力～」と題して、玄白の医師として立場や、江戸での晩年の生き方などを通じて、その魅力に迫ります。

講師：有馬香織さん(福井県立歴史博物館 学芸員)

時 14時～16時 所 働く婦人の家(大手町)

金 無料 申 当日、会場で受け付け。先着200人

問 NPO法人杉田玄白・小浜プロジェクト 副理事長
藤原さん ☎ 090・6274・0020

— その他の催し —

10月1日(金)～10月31日(日)

オクトーバー・ランドウォーク 福井県大会

▶ 11Pに掲載

10月8日(金)～11月23日(火・祝)

第62回小浜市総合文化祭

▶ 13Pに掲載

【開催中】令和4年8月2日(火)まで

食文化館企画展「弁当の世界」

▶ 7Pに掲載

●各会場では、新型コロナウイルス感染防止対策を行います

●状況に応じて、入場者数制限や中止の処置をとる場合があります。ご理解とご協力をお願いします



■各種相談 ※印のついた相談などは要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります

相談名	内容	とき	ところ・問い合わせ
弁護士無料相談※	法律問題全般について相談ができます。	10月5日㊟ 13時30分～15時	働く婦人の家 ㊟福井弁護士会 ☎0776・23・5255
出張年金相談※	年金額の確認や、年金に関する手続きを行うことができます。	10月14日㊟・28日㊟ 10時～12時、13時～15時	文化会館 ㊟敦賀年金事務所 ☎0770・23・9905
法律相談 (消費生活トラブル)※	消費生活に関する相談に、弁護士もしくは司法書士が応じます。	10月14日㊟・28日㊟ 14時～16時	嶺南消費生活センター ㊟同☎52・7830
高齢者専門相談 (法律)※	遺産相続、土地問題などについて、弁護士が相談に応じます。	10月21日㊟ 13時～16時	県社会福祉協議会嶺南支所 ㊟同☎52・7833
行政書士無料相談	相続の手続きや農地転用などの許認可の相談に応じます。	10月2日㊥ 10時～16時	小浜商工会議所 ㊟吉村行政書士事務所 (県行政書士会) ☎52・2020
行政相談※	行政に関する手続きや苦情などの相談に、行政相談委員が応じます。	10月19日㊟ 13時30分～14時30分	市役所 ㊟広報・デジタル推進課 ☎64・6009
出張就業相談	仕事に関する不安解消やキャリアアップなど、「働きたい」女性の相談に応じます。	10月6日㊟ 10時30分～15時30分	働く婦人の家 ㊟ふくい女性活躍支援センター ☎0776・41・4244
労使間のトラブル	労働者と使用者の間の労働条件など、トラブル解決を手伝います。	随時	☎もしくはメールで受付 ㊟県労働委員会 ☎0776・20・0597 メール roui@pref.fukui.lg.jp
夜間無料労働相談会 ※相談日前日 17時までに予約	解雇・賃金など、労使関係の悩みや不安に労働問題の専門家（県労働委員会委員）が相談に応じます。 ※対象は、県内の労働者および使用者	①10月20日㊟、11月16日㊟、12月14日㊟ 18時30分～20時	①順化公民館（福井市）など ②アオッサ（福井市） ③市民プラザたけふ（越前市） ㊟県労働委員会 ☎0776・20・0597 メール roui@pref.fukui.lg.jp
休日労働相談会 ※相談日前々日 17時までに予約		②10月3日㊟ 9時～12時	
		③10月17日㊟ 13時30分～16時30分	
精神保健相談※	心の病気や、アルコール問題、認知症に関する相談に精神科医が応じます。	10月5日㊟・19日㊟ 10時～11時30分	若狭健康福祉センター ㊟同☎52・1300
エイズ、肝炎相談・検査	匿名で、エイズ・肝炎に関する検査や、相談（月～金、8時30分～17時）を受けることができます。	10月4日㊟・18日㊟ 9時～10時30分	
こころの相談	心の悩みを相談してください。	①毎週㊟10時～16時 ②毎週㊟12時～17時	①市社会福祉協議会 ㊟同☎56・5802 ②つみぎハウス ㊟同☎53・1190
心配ごと相談	介護など生活での困りごとの相談に応じます。	10月13日㊟ 13時～16時	市社会福祉協議会 ㊟同☎56・5802
人権相談	悩みごと、心配ごとのある人は、気軽に相談してください。	10月19日㊟ 13時～15時	働く婦人の家 ㊟福井地方法務局小浜支局 ☎52・0238

■10月の休館日

市立図書館	5日㊟・12日㊟・17日㊟・19日㊟・26日㊟・27日㊟
温水プール	4日㊟・11日㊟・18日㊟・25日㊟
若狭図書学習センター	4日㊟・11日㊟・18日㊟・25日㊟ ※28日㊟は2Fのみ休館
市民サービスコーナー	17日㊟

■10月の休日当番医

3日㊟	★本馬医院（水取一丁目）☎52・2233
10日㊟	★木村医院（四谷町）☎53・1260
17日㊟	いちせクリニック（南川町）☎53・2415
24日㊟	★小津外科医院（日吉）☎52・0072
31日㊟	★田中整形外科医院（千種一丁目）☎52・6868

※★印の当番医の日は、小児患者は、杉田玄白記念公立小浜病院（大手町）で小児科医が休日診療を行います

10月の窓口延長について

市役所1階の窓口（市民福祉課、高齢・障がい者元気支援課、子ども未来課、税務課、環境衛生課、会計課）では、毎週金曜日（祝日・年末年始を除く）の執務時間を18時30分まで延長しています。

■子育て応援情報 ※印のついた相談などは要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります

催し	内容	とき	ところ・問い合わせ
誕生会※	今月に誕生日を迎えるお子さんのお祝いをしましょう。	10月27日㊟ 10時～11時	子育て支援センター ㊟同☎56・3386
母乳育児相談	助産師による母乳育児の相談です。体重・ほ乳量の測定も可能。	10月12日㊟、11月2日㊟ 10時～11時30分	働く婦人の家 ㊟健康管理センター ☎52・2222
スクスク元気っ子教室※	離乳食の相談、発育・発達、育児など子育て相談。身体計測も可能です。	10月18日㊟ 10時～11時	健康管理センター ㊟同☎52・2222
ひとり親家庭のための 養育費巡回相談 ※当日受付可	離婚や別居に伴う、養育費の取り決めなどの相談について助言します。	11月16日㊟ 13時～15時	敦賀市福祉総合センター（あいあいプラザ） ㊟県母子家庭等就業・自立支援センター☎0776・21・0733

■高齢者いきいき情報

内容は変更される場合があります

催し	内容	とき	ところ・問い合わせ
カフェ・ぽ〜れ	高齢者の生きがいや認知症予防の活動・相談ができます（参加費100円）。	10月22日㊟ 10時～11時30分	若狭ふれあいセンター ㊟坂上和代さん ☎090・5686・4147
おひさまカフェ	認知症予防に関わる人たちの憩いの場です（参加費100円）。	10月19日㊟ 10時～12時	ふるさと茶屋「清右エ門」 ㊟小川さん☎64・5142

新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や変更になる場合があります。
参加を希望する人は、各問い合わせ先に事前に確認してください。



浦谷さんは、エアコンや空気清浄機などの「モータ」を開発する日本電産テクノモータ株式会社で、設計図面を作る仕事を担当しています。家族と離れたくないと、地元での就職を希望した浦谷さん。「高校在学中に取得した資格や、得意なパソコン操作を生かした仕事をしたいと思いました」と、この仕事を選んだ動機を笑顔で話します。

図面を作るには、専門的なパソコン操作が必要。浦谷さんは、「モータの構造など最初は何も分からなかったけれど、経験を積むうちに、ひとり通り図面が作れるようになりました。成長を実感したときは、うれしかったです」と、ほほ笑みます。

助言できる先輩になりたい



勤務先 日本電産テクノモータ株式会社
浦谷 桃奈さん (21歳)

きりり！小浜人

ふるさとの魅力発信が恩返し

今年で創設65年を迎える、小浜市郷土史研究会。会員の男女63人が、ふるさとの歴史について知識を深め、機関誌などで研究成果やその魅力を発信しています。

会長を務める岸部さんは、幼い頃から父に歴史の話聞かされて育ち、大学院では日本中世史を専攻。「一見、無関係に思える個々の伝説なども、切り口を変えると実は接点があったりする。広い視野と深い知識でその接点を見出すのがおもしろい」と、歴史研究の魅力を語ります。

「都と縁が深い小浜は、埋もれた接点の多い『宝の山』。その魅力を市内外へ発信することが私の使命であり、ふるさとへの恩返しです」とほほ笑む岸部さん。昨年10月には、発信の場を広げようと、機関誌などを設置した同会の事務所を駅前町に開設しました。

「中高生や観光客など、歴史や文化に興味を持つ人が気軽に立ち寄れる交流拠点にしたい。毎週水曜日には、事務所に会員が滞在しているので、気軽に立ち寄ってみてくださいね」



小浜市郷土史研究会 会長
岸部 誠さん (71歳)

燃えろ！青春！部活道

競技を楽しみ、愛する

小浜第二中学校ソフトボール部では、1年生5人、2年生11人が、今秋の県大会でのベスト8入りを目標にして、練習に励んでいます。

林さんは、自ら進んでキャプテンに就任。「みんなをまとめるのは得意なので、自分を生かせると思います」と、手を挙げた理由を話します。

多くの部員が、中学生になってから競技を始めた初心者。林さんも同様で、「体験入部のときに、先輩が競技される姿を見て、格好良いとあこがれて入部しました」と話し、「ソフト

ボールは楽しい。試合や守備練習で、難しい打球を捕れたとき、みんながほめてくれると、すごくうれしい」と、声を弾ませます。

部員の誰もが明るい笑顔を見せて、元氣いっぱい競技を行う同部。林さんは、「みんなソフトボールが好きで、意欲があるから笑顔になっていると思います。競技力向上には、競技を楽しみ、愛することが大切。一生懸命がんばって、みんなが技術を高め、部の目標を達成したいです」と、笑顔で話してくれました。



ソフトボール部 キャプテン
林 一花さん
(小浜第二中学校2年生)

燃えろ！青春！部活道

声を掛け合い技術を磨く

1・2年生の男女42人が切磋琢磨する若狭高校テニス部。「練習では、学年の隔てなく、互いに気付いたことを助言し合っています」と話すのは、女子キャプテンの東谷さんです。

東谷さんは、小学4年生から地域のクラブで競技を始め、中学時代は卓球部に所属しながらテニスも継続。高校でもテニスを続けたいと、同部に入部しました。

競技を続ける原動力を尋ねると、「実は、小学生の頃は通うのが面倒で、あまり好きじゃなかったんです」と、

意外な返答。「中学に入って、テニスにかかる時間が限られてしまったことで、かえって楽しさを実感しました。本格的に好きになったのはそれからです」と、笑顔で話します。

同部は競技経験者が多く、6月の高校総体県予選では団体戦ベスト4に進出。秋の県新人戦でも、上位入賞を目指して、練習に励んでいます。

「進学しても競技を続けたい」という東谷さん。「将来の夢は教師。いずれは、顧問として競技に携わりたいです」と語ってくれました。



テニス部 女子キャプテン
東谷 愛唯さん
(若狭高校2年生)

健康生活のとびら

杉田玄白記念 公立小浜病院
■問い合わせ ☎ 52・0990

禁煙しましょう
〜禁煙外来の紹介〜

たばこが与える影響

2008年以降、スポーツの祭典であるオリンピックの開催都市には喫煙に関する法律が制定されています。日本でも、2020年4月から受動喫煙防止法が完全施行され、公共施設や未成年が出入りする場所での喫煙が原則禁止されました。それはなぜか？答えは簡単で、たばこが有害だからです。

新型コロナウイルスに感染しやすい

実は、加熱式たばこや電子たばこでも、従来のたばこ比べて、体への影響は変わらないと考えられています。大事なのは健康であり、においや火災の心配は、二の次のはずです。

喫煙することで、気道免疫の低下などにより、新型コロナウイルスに感染しやすく、重症化リスクも高いと言われています。また、周りの人には、肺がん、ぜんそくの誘発と悪化、呼吸器感染症、乳幼児突然死などの影響を与えることが知られています。



健診センター
丸山市郎 医師

禁煙外来の受診を

禁煙の有効な手段である禁煙外来は、ニコチン依存症であり、1日の喫煙本数×喫煙年数が200以上の人、または35歳未満の人が受診できます。3カ月間で5回の診察を受け、禁煙に伴う症状を抑える薬が処方されます。市内には、当院を含み禁煙治療が受けられる医療機関があります。また、当院では扱っていませんが、スマートフォンで診察を受け、薬を自宅に届けもらうなどして手に入れる、オンライン診療という方法もあります。たばこをやめるなら、できるだけ早い方が良いでしょう。自分と大切な人の健康を守るために、直ちに禁煙をしてください。

歴史探訪

ふるさと文化財めぐり

学芸員が教える、「思わず人に話したくなる」歴史の裏話



明通寺寄進札

近年、取り組みや思いに共感する人々から、インターネット上で少額ずつ資金を調達する「クラウドファンディング」が普及し、文化財の修理資金を賄う新しい方法としても注目されています。

「明通寺寄進札」は、人々が写経を奉納・協賛するために、米や銭を明通寺（門前）に寄進（寄付）した事を記す木



▲薬師如来が描かれた1枚。寄進札の一部は明通寺で拝観できます

札です。父母の冥福や自身の幸福を願うため、良い行いをしようという、昔の人々の思いが込められています。寄進された米や銭は、寺院の修理や維持に使われました。鎌倉時代の1309年から江戸時代の1694年までの385年間に奉納された396枚は、寄進札として全国で唯一、国の重要文化財に指定されています。その多くは、黒塗りの板に朱書きで経文が書かれています。中には上の写真のように、素朴なタッチで薬師如来の姿を描いたものもあり、バリエーション豊かです。願いや思いに共感する人々の協力を得て、寺院や文化財を守っていく姿は、今も昔も共通しています。

広告随時募集中

お問い合わせは広報・デジタル推進課まで
☎ 64・6009

編集後記

●今月から新企画「ふるさと文化財めぐり」（本ページ上部）の連載を開始しました▼本市は、幅広い時代・分野にまたがる、県内最多の文化財を有した「歴史と文化のまち」▼本企画では、これら文化財の現代との共通点や意外なエピソードを通じて、「思わず話したくなる」魅力を発信してまいります▼皆さんも、興味を持ったエピソードがあれば、お知り合いや市外の方などに話してみてください（池）

●「広報おばま」を見やすく読みやすいものにするため、紙面のデザインを変更しました▼種類が似ている情報は同じページに集め、記事ごとの間隔をできるだけ空けるほか、ページごとに多少の変更をしています▼変更にあたっては毎年実施している「広報アンケート」のご意見を参考にさせていただきます▼紙面作成は皆さんのご協力がなくてはなりません▼今後ともよろしく願います（理）

広告随時募集中

お問い合わせは
広報・デジタル推進課まで
☎ 64・6009

小浜自動車学校

2021年9月16日～全車種！
秋の割引キャンペーン実施中！

新型コロナウイルス感染拡大
予防対策をしっかりと継続・実施して参ります。

☎ 0120-52-0839

----- 有料広告 -----

10/30(土)・10/31(日)

ハッピーハロウィン
かぼちゃ風呂

本物のかぼちゃがお風呂に浮かびます！

お食事処だけの利用もできます！

小浜市川崎3-4 御食園若狭おばま
食文化館内 濱の湯
TEL0770-53-4126

安全と快適を生む環境づくり。
ビル総合管理・警備保障システム



株式会社アイビックス

若狭支店／917-0241 小浜市遠敷7丁目112
TEL:0770-56-0266 FAX:0770-56-0268



六斎念仏(奈胡・8月14日)



やまなみ保育園児が塗装したベンチを公園に設置(水取四丁目・9月6日)

地域の出来事などをSNSで発信しています

市公式 ツイッター



市公式 フェイスブック



市防災行政メール

災害や避難の情報をお知らせします。登録には、右のQRコードもしくはWebサイト(<https://mail.cous.jp/bousaiobama/>)から手続きしてください



人の動き(9月1日)

【人口】28,703人(前月比 -27人)
(前年同月比 -340人)
【世帯数】12,111世帯

【男性】14,126人
【女性】14,577人

【転入】46人 【転出】49人
【出生】19人 【死亡】43人